

《学校教育目標》
自ら学び、心も体もたくましく、互いに高め合う児童の育成
～笑顔・元気・自分のキラリを輝かせ～

【めざす児童像】

自分の考えをもち、
互いに学び合う子

互いの良さを認め、
助け合い励まし合う子

元気で、
互いに磨き合う子

「楽しい、わかる、やればできる」を実感できる学習指導の工夫

- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざした授業改善、『「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラム』の活用
- ・学習規律5つの約束の徹底
- ・基礎基本の定着（国語と算数の「がんばりカード」の活用）
- ・読み聞かせ・全校読書・2000ページ読書推進
- ・個に応じた指導の充実（専科指導、少人数指導、学習サポーター）
- ・ICT機器の積極的活用、「プログラミング教育」による思考力・表現力の育成
- ・自学自習の習慣化（学年×10分）
- ・生徒指導の機能を生かした授業の展開（自己決定の場・自己有用感を育む授業の工夫）

「自分が好き」「友だちが好き」を実感できる指導の推進

- ・児童にとって居場所のある学校・学級づくり（学級活動・学校行事・異学年交流等の工夫）
- ・道徳教育の充実
- ・「時間・あいさつ」の取組の継続（御宿小みんなのやくそく）
- ・いじめの未然防止、早期発見、早期対応の組織的・計画的な推進（教育相談・月1回のアンケート・関係機関との連携）
- ・不登校等の問題行動への組織的対応
- ・特別支援教育コーディネーターを中核とした特別支援教育指導体制の充実（SC・特別支援教育支援員との定期的な情報交換）
- ・地域の伝統や文化を体験する活動の推進

「自分の命を自分で守る」を実現できる指導の充実

- ・体育授業の充実と外遊びの励行（「体育ミニマムカード」の見直しと活用、「遊・友スポーツランキングちば」への挑戦・ロング昼休みの実施）
- ・早寝・早起き・朝ごはんの励行
- ・むし歯予防・治療の推進
- ・感染予防のための正しい知識の定着と実践力の育成
- ・なぎさマラソン大会、磯観察等、地域の環境を生かした活動の推進
- ・給食を中心とした食育の推進と食物アレルギーへの対応
- ・警察署・安全協会との連携による交通安全教室の実施
- ・命の大切さを考える防災教育の充実（救命訓練・3校合同訓練）

【めざす学校像】

- 明るく活力のある学校
- 地域とともに歩み、信頼される学校

【めざす教職員像】

- 子どもの良さを認め、伸ばそうとする教職員
- 自らを高めるために、研究と修養に励む教職員
- 地域とともに歩み、信頼される教職員

【地域とともに歩む学校づくり】

- ・地域の伝統や文化、自然等の積極的な教材化と活用（五倫覺・人命救助の歴史等）
- ・積極的な情報発信（各種たより・HP・学校公開の工夫・保護者アンケートの公表）
- ・保護者との連携（登下校の安全指導・見守り活動・PTA活動の工夫）